

きゅうりに こんな症状が出ていませんか？

モザイク症状



えそ斑点



(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所提供

枯れ



令和2年より**キュウリ黄化えそ病**が大阪府で発生しています。

本病は**ミナミキイロアザミウマ**がこの病気にかかった株から健全な株にウイルスを運び、病気を広げます。

感染すると、葉にモザイク症状やえそ斑点が発生します。また、果実ではモザイク症状や奇形が発生します。

症状が進むと生育が抑制され収量が低下します。



ミナミキイロアザミウマ


(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所提供

きゅうり産地を守るために、ご協力をお願いします。

南河内地域には、府内最大のきゅうり産地があります。

この病気にかかった株は元の健全な状態に戻らないため、きゅうりの生産量が低下し産地の危機を迎えています。

地域一帯となって対策をすることで、産地を守るにつながります。

対策方法は裏面へ 

キュウリ黄化えそ病対策として、

ミナミキイロアザミウマを増やさないことが重要です！

□ 除草する。



ミナミキイロアザミウマは雑草でも増えます。

また、ウイルスに感染した雑草が畑の近くにあると、そこから病気が広がることもあるので、畑の中や周囲を除草してください。

□ 病気の株を処分する。



症状が見られたきゅうりは速やかに抜き取るか、根元で切断してください。その株や栽培中に取り除いた茎や葉は畑に放置せずビニール袋に入れて密封するなどし、完全に枯らしてから処分することで病気が広がるのを防ぐことができます。

よくあるご質問

Q：この病気はきゅうり以外の作物にも感染しますか？

A：きゅうりのみではなく、かぼちゃやゴーヤなど他のウリ科にも感染します。感染が疑われる実や株はきゅうりの場合と同様に適切な処分をお願いいたします。

問い合わせ先：

●大阪府環境農林水産部南河内農と緑の総合事務所農の普及課(発行者)

TEL:0721-25-1131(内線270)

E-mail:minamikawachinotomidori-g04@sbox.pref.osaka.lg.jp

●大阪南農業協同組合営農指導課 TEL:0721-80-3386

監修：

●(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所

●大阪府環境農林水産部農政室推進課病害虫防除グループ

TEL:072-957-0520 Email:byogaichu@sbox.pref.osaka.lg.jp

令和5年7月発行